

第4期米沢市ごみ処理基本計画の概要

計画の主旨	市内の家庭や事業所から出るごみをどのように処理・減量・資源化していくかを体系的にまとめた基本計画	計画の位置づけ	廃棄物処理法に基づき市町村が策定する一般廃棄物の処理計画（生活排水除く）本市では米沢市まちづくり総合計画や環境基本計画の下位計画とし両計画と整合	計画の期間	令和8年度～令和17度
-------	--	---------	--	-------	-------------

第3期計画

市民	ごみの排出者として責任を持ち、分別徹底、適量購入、使い捨て削減、地域清掃や学習活動を通じてごみ減量に取り組む。
事業者	事業活動に伴うごみの発生抑制、過剰包装削減、再資源化しやすい製品設計、再生品の利用に努める。
行政	分別・減量の啓発、効果的な処理システム整備、グリーン購入や施設での資源化、不法投棄対策を推進する。
協体制	関係自治体・団体・市民・事業者と連携し、地域全体でごみ減量と資源化を進める。

現状

課題

- ・総排出量、1人1日当たりの排出量ともに減少傾向にあるが、資源化等で減量の余地がある。
- ・生活ごみの減少率は大きいですが、事業系ごみの減少率が小さい。
- ・リユースや店頭回収の一般化で市の資源物の回収量が減少しており、リサイクル率も連動している。
- ・ごみ収集所について、町内会等の維持管理が難しくなっている。

- ・可燃ごみの中に含まれる資源物も多く、リサイクル率向上のためにもさらなる分別徹底が必要。
- ・事業系ごみの抑制は経済活動の抑制にもつながるため、状況に応じた対策が必要。
- ・資源化の選択肢が多様化しており、市以外の資源化量も反映する指標が必要。
- ・高齢者・障がい者世帯などへの配慮を行いつつ、稼働率の低いごみ収集所の集約検討などが必要。

数値目標と状況

項目	現状(H28)	目標(R7)	実績(R6)
ごみ総排出量【達成】	28,034 トン	25,000トン	24,046トン
1人1日当たりのごみの排出量【未達成】	902 グラム	872 グラム	880 グラム
資源化量【未達成】 (店頭回収量含めず)	3,512 トン	3,812 トン	2,737トン
リサイクル率【未達成】	14.6%	22.0%	11.4%

第4期計画

【スローガン】

1日100g(卵2個分)のごみ削減！
今日から始める
ごみゼロライフ

基本方針1 ごみの減量化

- ①生活ごみの削減
ごみゼロライフスタイル(4R)の推進
- ②事業系ごみの削減
事業者と協働した対策検討、廃棄物処理業者との連携
- ③環境学習・情報発信
出前講座の推進、環境プログラムの検討、イベント・研修会の開催、動画なども活用した情報発信

基本方針2 資源の有効活用

- ①リユース・リサイクルの推進
リユース、拠点回収の推進、プラスチック製品の広域処理推進
- ②市民や事業者との連携
衛生組合等が行う集団回収の奨励、店頭回収状況の把握

基本方針3 ごみの適正処理

- ①安定的なごみ処理体制の維持・効率化
ごみ収集所の利便性と適正集約の検討、ごみ出し困難者への支援検討
- ②適正な排出・分別の推進
ごみ収集所への分別周知、不法投棄対策の強化

数値目標

項目	現状(R6)	中間目標(R12)	最終目標(R17)
ごみ総排出量	24,046トン	21,850トン	20,300トン
1人1日当たりの生活系ごみの排出量【変更】	536 グラム	490 グラム	450 グラム
リサイクル率【変更】 (R8から店頭回収量含む)	14.6%	18.0%	22.0%
最終処分量【新規】	2,489トン	2,120トン	1,810トン

資源が循環する、持続可能なまちづくり